

僕の曲には
古里の原風景



Yasuyuki Kojima
古城 康行 さん
大分市出身、37歳。作曲家。2010年にMEGANE WORKSを設立し作曲活動を行っている。人気アイドルグループなどにも楽曲を提供。

若者応援する
タニマチ企業
必要



Shunsuke Muramatsu
村松 俊亮 さん
大分市出身、50歳。ソニー・ミュージックレコーズ代表取締役。2008年ソニー・ミュージックエンタテインメントのコーポレート・エグゼクティブに就任。

大分の食は
トップレベル



Akihiro Nakatsu
中津留 章仁 さん
津久見市出身、40歳。劇作家、脚本家、演出家。劇団TRASHMASTERS主宰。革新性あふれる舞台表現で紀伊国屋演劇賞をはじめ受賞歴多数。

前に進むには
寒い思いも必要



Yuichiro Hirakawa
平川 雄一郎 さん
大分市出身、42歳。演出家、映画監督。数々の人気テレビドラマの演出を手掛け、映画監督作品には「ROOKIES」卒業、「陰日向に映く」などがある。

古里の良さを
再認識



Takuya Kimura
桐村 琢也 さん
中津市生まれ、大分市育ち、28歳。Backpackers' Japan 財務取締役。ゲストハウス運営を通じて、境界線を越えて人々が集える場を提供している。

劇的に
変わる部分があるといい



Takateru Kawano
河野 貴輝 さん
大分県出身、41歳。ティーケービー代表取締役社長。2005年に会社設立。スペースを有効活用する貸会議室を展開している。

歴史や気風
生かした振興を



Atsuko Isamoto
鯨本 あつこ さん
日田市出身、32歳。離島経済新聞社主筆。本名鯨本温子。離島情報を専門に扱うウェブサイトを「離島経済新聞」(タブロイド判)「季刊リトケイ」を発行している。

これからの
相手は世界



Tadayuki Yakushiji
薬師寺 忠幸 さん
津久見市出身、37歳。海外の大分県人をつなぐ「大分県人会インターナショナル」代表。昭和大学横浜市北部病院心臓血管カテーテル室に医師として勤務。

文化感じてもらう
アプローチ大事



Yoshichika Sakamoto
坂本 義親 さん
大分市出身、32歳。ORSO社長。「携帯は携帯の文化を」をモットーに、携帯電話に特化したゲーム関連事業と公式サイト運営などのソリューション事業を展開。

いつか
地元に戻りたい



Masamichi Hori
堀 真通 さん
別府市出身、41歳。びあ遊び開発局局長兼オンラインビジュアルプロジェクト兼コンテンツ事業局チーフプロデューサー兼野球アドバイザー。

スポーツ合宿の
誘致を



Tetsuya Takeuchi
竹内 哲也 さん
大分市出身、43歳。電話第16営業局アカウント・スーパーバイザー。新聞、テレビのメディアプランニングなどを担当。ラグビーを愛する現役ラグーマン。

人が人の
励みになる



Makoto Naono
直野 誠 さん
1995年入社、43歳。整理部、ストラテジックデザイン室、経理部を経て整理部次長。熱い郷土愛と刺激的なアイデアに体温上昇。思いは確かに受け取りました。

大分に住む
僕らも
考えないと



Keisuke Tomonaga
友永 敬介 さん
1995年入社、41歳。東京支社付共同通信社出向、報道部を経て別府支社編集部課長。古里を離れても「大分愛」は不変。大分に住むわれわれも負けられません。

熱い話が
刺激になった



Ko Shuto
首藤 康 さん
1993年入社、43歳。運動部、玖珠支局、別府支社編集部、社会部、報道部を経て、東京支社編集部課長。有言実行のハビカム東京軍団。みんなのイイ目をしてました。

生活者目線で
生活を豊かに



Katsuyuki Shimizu
清水 勝之 さん
佐伯市出身、43歳。キネマ旬報社代表取締役社長。大学卒業後、投資、出版、インターネット関連の企業を経て2009年同社入社。11年より現職。

愛がこもった
情報発信して



Ayako Ito
伊藤 彩子 さん
大分市出身、38歳。若い世代の首都圏在住大分県出身者が交流できる場を設ける活動を展開。2012年にNPO法人大分人祭りを設立し、理事長に就任。

大分学を学べる
環境つくって



Kengo Mura
三浦 健豪 さん
臼杵市出身、31歳。インテル営業本部シニア・フィード・セールス・エンジニア。海外経験を生かし、「大分県人会インターナショナル」の海外レポートを担当。

ワークショップ
開きたい



Eri Akamatsu
赤松 絵利 さん
日田市出身、40歳。ヘアサロンとヘアメークスクールを運営するesperメディアを運営。多様なメディアを舞台にヘアメークアーティストとして活躍。

俺たちを使い倒してくれ

大分合同新聞社が「地域やそこに住む人々とのつながりを大切に、長期的なビジョンを共有しながら一緒に地域の未来をデザインしたい」との思いでスタートさせたプロジェクト・ミライデザイン会議「ハビカム」。特別開催となる東京編が1月26日、都内で行われた。(大分合同新聞社 主催) 夢を抱き古里を離れて首都圏で暮らし、各分野の第一線で活躍しているキーマン15人と大分合同新聞社の若手社員が、分科会と総括会議で大分の活性化策について熱い議論を交わした。「挑戦活劇(コーディネーター 直野誠)」「人脈活用(コーディネーター 友永敬介)」「情報創活(コーディネーター 首藤康)」の3テーマで話し合った分科会の内容を紹介する。総合アドバイザーは作家で明治学院大学准教授の小野正嗣氏、総合コーディネーターは下川宏樹・大分合同新聞社東京支社長。

総合アドバイザー



Masatsugu Ono
小野 正嗣 さん
佐伯市蒲江出身、43歳。作家、明治学院大学准教授。「にぎやかな湯に背負われた船」で第15回三島由紀夫賞受賞。芥川賞候補に3度ノミネートされるなど精力的に創作活動を行う。

総合コーディネーター



Hiroki Shimokawa
下川 宏樹 さん
1989年入社、47歳。社会部、臼杵支局、社会部、整理部、紙面デザイン室を経て、東京支社長兼紙面デザイン室長。大分を愛する皆さん、のたまる思いのハビカムに任じていただきます。

総括会議の様子は2月15日(土)の朝刊をご覧ください。

ウェブ <http://www.oita-press.co.jp> スマホ <http://www.oita-press.co.jp/h-come/>

借りなくていい、返さなくていい。
家を出なくても、10,000本の
映画・ドラマが見放題。

1. 映画・ドラマが見放題

日本・ハリウッド・その他 海外の作品が10,000本以上。



2. 色々な機器で楽しめる



3. 年中無休の頼れる安心サポート



Hulu カスタマーサポート
固定電話(無料) 0120-958-519
携帯電話(有料) 03-4579-0137

月額 980円

¥0 2週間トライアル中
hulu 検索

hulu